

# 代官山地域の駐輪・駐車問題に関する実態調査

指導教員 加藤仁美 教授

1AEB2311 古川真一郎

1AEB2110 近藤卓

## 1. 研究の背景・目的

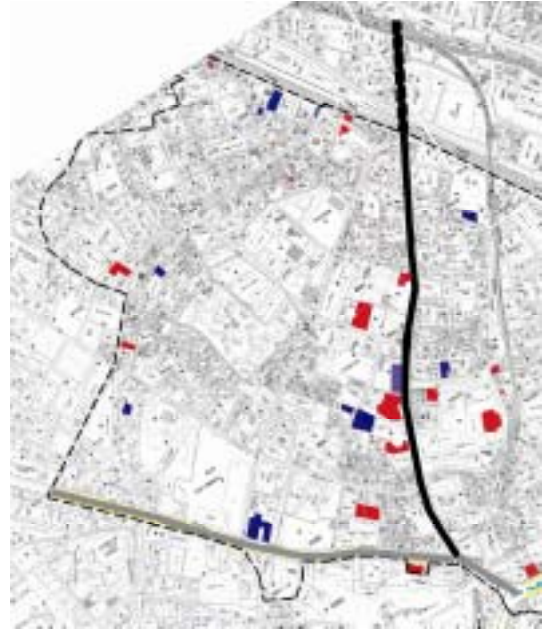
代官山地域は、ヒルサイドテラスを中心に緑と街並が調和し、商業・業務・住居のバランスのとれた低層で静かな街並みを維持していた。しかし、2000年8月に同潤会アパートが代官山アドレスに建替わったことを契機に、代官山駅を中心とし、商業店舗が急激に増え、観光地化が進んできた。主に若者などの来訪者が増加し、騒音問題、ゴミ問題、来訪者のマナーの問題、交通量の増加による交通問題、そして、違法駐輪・駐車問題が発生し、代官山の閑静な街並みや生活環境を脅かしつつある。

本研究では、代官山地域における生活環境上の問題の中から、駐輪・駐車問題を取り上げ、これらの実態を詳細に把握することにより、今後の対応策について検討することを目的とする。

## 2. 研究の方法

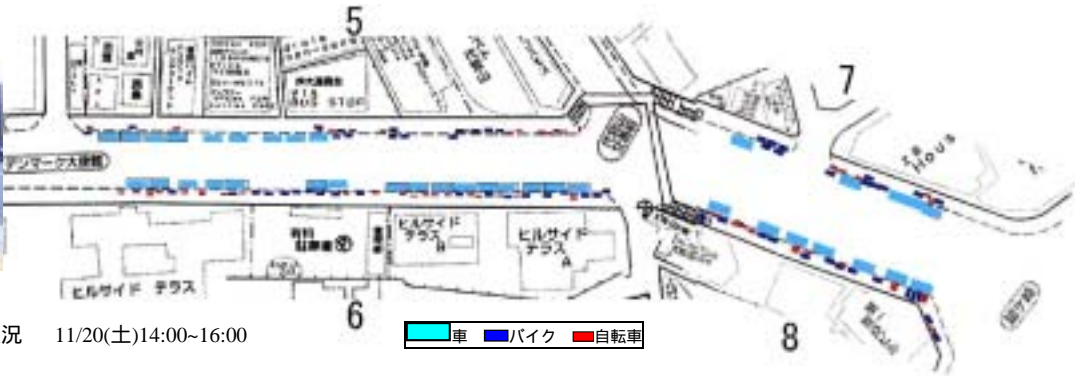
代官山地域における駐輪・駐車問題の実態を把握するために、以下のような調査を行った。

代官山地域における交通規制・駐車場・パーキングエリアの現況を把握する。

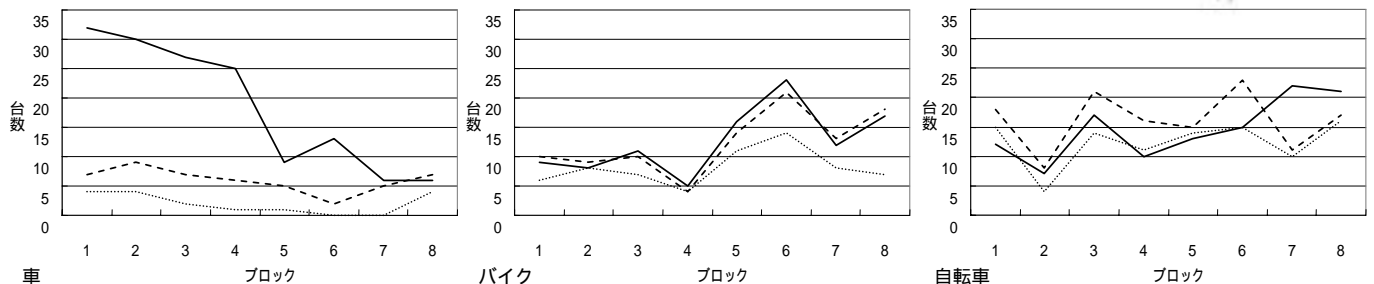


【図1】調査エリア及び駐車場の分布

### 旧山手通り(休日)



【図2】違法駐輪・駐車状況 11/20(土)14:00~16:00



【図3】違法駐輪・駐車場所別推

..... 10:00~12:00    --- 14:00~16:00    —— 20:00~22:00

八幡・旧山手通りの駐輪・駐車の実態調査 平日及び休日のAM10:00～PM10:00の2時間間隔で沿道の状況をビデオ撮影し、駐輪・駐車の実態を詳細に把握する。

### 3. 違法駐輪・駐車の実態調査結果

#### (1) 旧山手通りの場合

平日には、鉢山町～都立第一商高(2ブロック)で違法駐車が多い。バイクの違法駐輪はデンマーク大使館～代官山交番前(6)及び、交番前～鎗ヶ崎(8)で14時以降夜間にかけて多くなっている。自転車の駐輪は都立第一商高～デンマーク大使館(3、4)で終日多くみられた。休日では、どの場所においても朝から夜間にかけて違法駐車が増加しており、バイクは(6ブロック)で、自転車は夜間に(7、8)で違法駐輪が目立った。平日、休日共にパーキングチケットの利用時間が19時までであるにもかかわらず、その時間以降の違法駐車がとくに(1～4)で多くなっている。

#### (2) 八幡通りの場合

平日では、代官山駅入口～アドレス前(3ブロック)では全時間帯で、猿楽小学校裏～NTT渋谷前(8)では昼から夕方にかけて違法駐車が多い。バイクはアドレス前～猿楽小学校裏(5)で、自転車は朝の時間帯を除いて(3)で違法駐輪が目立った。バイク・自転車共に、鉢山中学校東～並木橋(11)で16:00～18:00の時間帯で違法駐輪が多くなっていた。休日では、(11ブロック)で朝から夕方にかけて車の違法駐車が多く、バイクは(4、5)で12:00～14:00に、自転車は(3、4)で昼から夜にかけて違法駐輪が多くなっていることがわかった。

### 4. まとめ

調査結果により駅前周辺で違法駐輪・駐車がもっとも多いことがわかった。旧山手通りでは(6、7、8ブロック)、ヒルサイドテラス前が、八幡通りでは(3、4、5ブロック)、代官山アドレス前で特に多い事が明らかとなった。

旧山手通りは、車道(22m)・歩道(3.7m)の幅が広い。八幡通りと比較すると駐輪・駐車による通行上の支障はあまりみられない。しかし沿道の景観を確保するためには、パーキングエリアの廃止とともに駐車場の増設が必要であると考えられる。

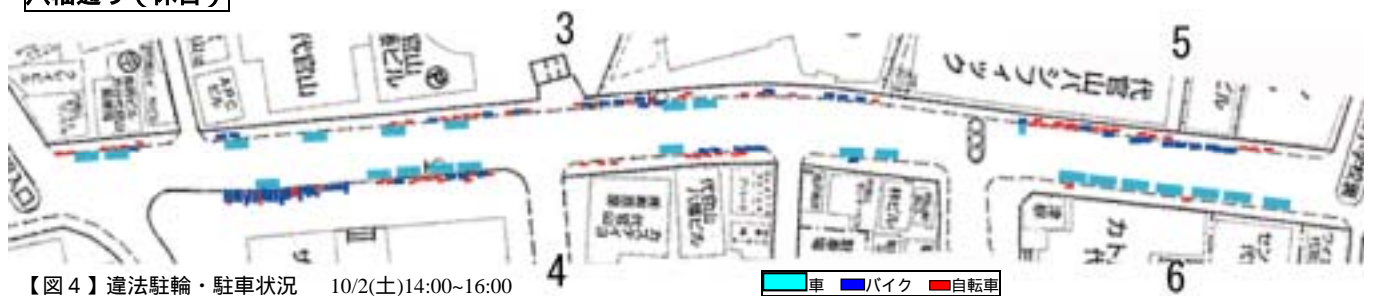
八幡通りは、車道(10m)・歩道(2.3m)と幅員が狭いため、歩道は違法駐輪により、一人分の通行スペースしかない箇所が多くみられた。また、車道は違法駐車が交通の妨げになり、渋滞の要因となっている。八幡通りでは、建物のセットバックや、電柱の地中化、ガードレールの撤去などの対策が必要であろう。

#### 【参考文献】

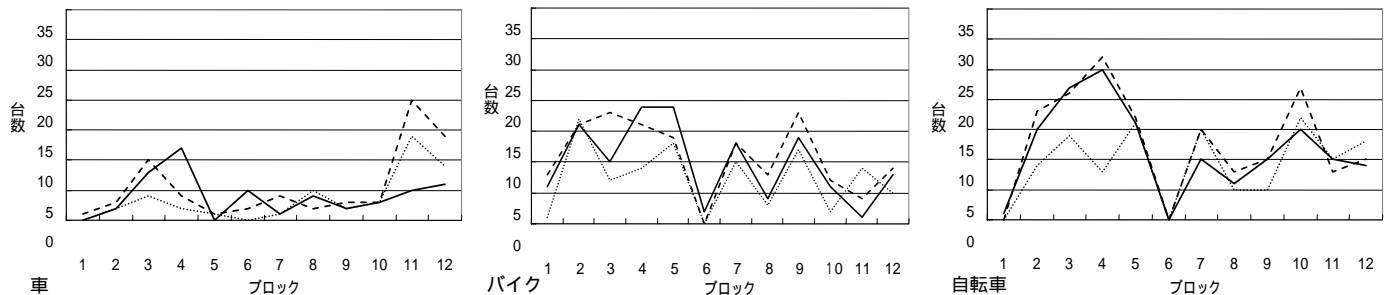
- 渋谷区交通安全運動 渋谷区交通安全協議会
- 渋谷区都市計画マスタープラン 渋谷区都市計画審議会答申



#### 八幡通り(休日)



【図4】違法駐輪・駐車状況 10/2(土)14:00～16:00



【図5】違法駐輪・駐車場所別推

..... 10:00～12:00    --- 14:00～16:00    —— 20:00～22:00